

(第41期)
令和5年3月31日現在

貸借対照表

旭星クリーン株式会社

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I【流 動 資 産】	円 【 496,164,174】	I【流 動 負 債】	円 【 615,558,651】
II【固 定 資 産】	【 1,414,293,363】	II【固 定 負 債】	【 963,585,477】
1 (有形固定資産)	(1,335,981,456)		
		負 債 合 計	1,579,144,128
		I【株 主 資 本】	【 331,313,409】
		1 資 本 金	〔 30,000,000〕
		2 利 益 剰 余 金	〔 301,313,409〕
2 (無形固定資産)	(4,829,473)		
3 (投資その他の資産)	(73,482,434)		
		純 資 産 合 計	331,313,409
資 産 合 計	1,910,457,537	負債・純資産合計	1,910,457,537

(第41期)

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

損 益 計 算 書

旭星クリーン株式会社

科 目		金 額
I【営 業 損 益】	1(売 上 高)	円
		1,084,691,665
	2(売 上 原 価)	
		570,153,346
	売 上 総 利 益	514,538,319
	3(販売費及び一般管理費)	622,072,109
	営 業 損 失 金 額	△ 107,533,790
	II【営 業 外 損 益】	
		12,137,089
	2(営 業 外 費 用)	9,356,444
III【特 別 利 益】	経 常 損 失 金 額	△ 104,753,145
		144,733,428
IV【特 別 損 失】		
税引前当期純利益金額		39,980,261
法人税、住民税及び事業税		2,050,000
当 期 純 損 失 金 額		37,930,261

(第41期)

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

株主資本等変動計算書

旭星クリーン株式会社

科 目		金 額
株主資本		円
資本金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
利益剰余金		
利益準備金	当期首残高及び当期末残高	5,000,000
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	55,300,000
繰越利益剰余金		
	当期末残高	241,013,409
利益剰余金合計		
	当期末残高	301,313,409
株主資本合計		
	当期末残高	331,313,409
純資産合計		
	当期末残高	331,313,409

(第41期)

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

個 別 注 記 表

旭星クリーン株式会社

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

法人税法の規定による取得価格により算定しております。

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により算出した取得原価による原価法を採用しております。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物付属設備を除く)は定額法を採用しています。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

退職金支給に備えるため、支給見込額を計上しています。

(2) 特別修繕引当金

特別修繕に備えるため、見込額を計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜処理によっています。